

Q 1 毎日活動できませんが、大丈夫ですか。

もちろん、大丈夫です。都合のよい日にちや時間帯に、気軽にお越しください。
「時々参加」「週1回」「1時間程度」「わが子の見守りを兼ねて」「制作や実習の日に」「校外学習の引率」など、短い時間や回数でも結構です。

Q 2 いつ学校に行っても、活動はできますか。

授業ボランティアは、どの時間に来ていただいても大丈夫です。
図書ボランティアや施設ボランティアは、時期や天候等により作業量や作業内容が異なります。あらかじめ、お問い合わせください。

Q 3 授業ボランティアは、どのようなことを行いますか。

担任の指示が聞き取れていない・作業が遅れがちな子どもに、個別の支援をお願いします。いぶき・かがやき学級では、交流学級の授業に同行いただくこともあります。
気持ちが落ち着かず教室を飛び出してしまう子どもがいた場合、廊下や別室、運動場などでクールダウンを見守っていただくこともあります。
子どもの安全確保のため、引率が必要な校外学習、図画工作の作品制作、家庭科等のミシンや調理実習などにご協力くださると大変助かります。

Q 4 勉強を教えた経験はありませんが、大丈夫ですか。

授業は、担任が行います。皆さんに勉強を教えていただくことはありません。
「教科書の〇〇ページだよ」「次は〇〇をするよ」など、子どもの活動の手助けをお願いします。子どもと一緒に授業を受ける、そんな感覚でご参加ください。休み時間に子どもの話し相手になったり、良い所を褒めたりすることをお願いします。

Q 5 図書ボランティアは、どのような活動をするのですか。

たくさんある蔵書の整理や入れ替え作業、本の展示や紹介など、子どもが本に関心を持ち、魅力的な図書館にするための活動です。本校は、貸し出し冊数が多いため（月間1万冊前後）、傷んだ本の補修なども協力いただけると助かります。

Q 6 施設ボランティアは、危険を伴うことはありますか。

作業は、除草、落ち葉の処理、低木の剪定など、安全で簡単な内容です。高所作業や、特別な技術を要する作業は校務員が行います。